



草加市立病院

市立病院だより

2022年 春号

骨折リエゾンサービス (FLS)の取り組みについて

当院では今春から、50歳以上の脆弱性の橈骨遠位端骨折、上腕骨近位端骨折、大腿骨近位部骨折で入院治療を行う全症例に対し、多職種連携（整形外科医師、内分泌・代謝内科医師、歯科口腔外科医師、看護師、薬剤師、理学療法士、放射線技師、栄養士、医療相談員、事務）で包括的に骨粗鬆症治療に取り組む「骨折リエゾンサービス (FLS)」を段階的に開始する運びとなりました。

当院入院中に骨粗鬆症の治療を開始した患者さんが、退院された後につきましては、地域のかかりつけの先生方のご協力をお願いし、骨粗鬆症薬の継続投与をサポートしていただけるようなシステムを構築している段階です。

今後は、ご協力くださる地域の先生方と連携を図り、勉強会や情報交換等を行いながら、地域全体で二次骨折予防に取り組むことを目指してまいります。

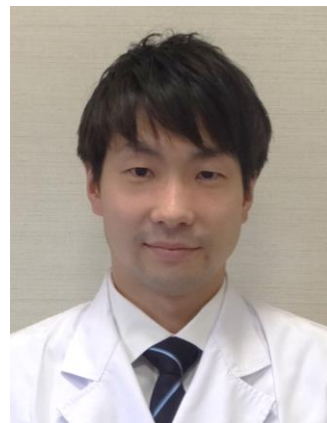


草加市立病院 FLSメンバー（令和3年3月現在）

○医師（整形外科・内分泌・代謝内科）○歯科医師○看護師（病棟・外来・患者サポートセンター）○薬剤師
○理学療法士○放射線技師○栄養士○MSW○事務（医事課・地域医療連携相談室）

呼吸器外科を開設

令和4年4月1日から呼吸器外科を開設することとなりました。これまで非常勤医1名が診察のみの専門外来を行っていましたが、常勤として呼吸器外科医 石川祐也 医師が4月1日から着任し、常勤医1名、非常勤医1名の体制で手術を含めた診療を行います。



呼吸器外科 石川祐也 医師

◆対象疾患◆

気胸、肺癌、転移性肺腫瘍、
悪性胸膜中皮腫など

ガンマカメラシステムを更新しました



この度、ガンマカメラシステムを更新し、SIEMENS社製フルデジタルガンマカメラシステム「Symbia Evo Excel」が4月1日から稼働いたします。

高感度フルデジタル検出器を搭載しており、より精度の高い画像の描出が可能となります。

◆草加市立病院 基本理念◆

草加市立病院は、市民のいのちと健康を守り、地域医療の中核を担うことを使命とします。

◆草加市立病院 基本方針◆

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 地域中核病院の役割 | 1 安全で良質な医療の提供 |
| 1 患者中心の医療の確立 | 1 健全経営の確保 |